

事業所職員

児童発達支援自己評価

(事業所自己評価実施日) : 令和5年12月21日～令和6年1月19日実施 (公表) : 令和6年3月31日

事業所名 : 児童発達支援センタースイスイなかま 5人中5人回収 回収率 : 100%

]		チェック項目	はい	いいえ	未記入	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・各エリア活動人数が密にならないようスケジュールを調整して活動に取り組んでおります。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			・収支状況を踏まえながら質の高い療育の提供を目指した、事業の持続可能な適切な人員の配置に努めて参ります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			・構造化された空間で、児が自発的に活動しやすい空間づくりに努めております。 ・バリアフリーにおいては、今後必要に応じて対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5			・毎朝、支援開始前に支援室等活動スペースの掃除・消毒を行っております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			・支援終了後にカンファレンスを行い、次の支援に繋げられるようPDCAサイクルの基支援内容を職員全員で考えております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・保護者向け評価表は令和6年1月に配布し～令和6年1月中旬頃までの提出依頼をおこない集計を実施しました。いただきましたご意見を参考にし、可能な限り業務改善につなげて参ります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・集計公表は、年度内の3月末に公開予定です。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		・「第三者評価」はおこなっておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・今年度は令和5年5月に新型コロナウイルスが5類に移行したことから、外部の研修にも参加しております。また、事業所内研修や地域療育センター主催の研修にも参加し、日々支援の質の向上に努めております。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			・保護者、他機関との連携による情報を共有しながら、児童の発達の状況に合わせた個別支援計画を作成して参ります。保護者様の聞き取りを行い、ニーズの把握を行います。また、事業所内でのモニタリング・アセスメントを行い偏った支援内容にならないよう計画の作成を行っております。

適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			・自閉症スペクトラム障害の子どもに特化した個別式のアセスメントツール太田ステージによる評価を活用し、アセスメント内容検査を5段階（LDT-R1～5）評価をおこないその発達性に合わせて課題設定をおこないます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			・ガイドライン示された内容を定期的に確認しながら、児童の発達段階に合わせた必要な事項を最優先に個別支援計画に反映できるよう心掛けて参ります。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			・定期的に支援内容の見直しを行い、個別支援計画に沿った支援が提供できるよう務めております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・全職員でおこないます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		・集団活動や個別活動を組み合わせ、活動内容が固定化しないよう配慮しております。お子様によっては同じ活動内容を繰り返し行う場合もあります。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			・同じ活動であっても、それぞれのお子様に応じた個別支援計画を作成し、目標をもって活動に参加していただきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・毎朝、全職員でその日の支援ポイントの情報の共有を図っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・支援終了後のカンファレンスをおこない、次の支援に取組むべきことを全職員で共有します。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・学習課題及び療育記録をおこない、保護者に対するコメントを記入して情報の共有化を図ります。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・定期的に保護者様へのモニタリングを行い、支援計画評価との見直しを行っております。
関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			・児童発達支援管理責任者や管理者だけでなく、支援担当職員も会議に参加し、お子様の状況を共有しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			・市町村保健師の方へ情報提供書の依頼をおこない、これまでの状況や検査結果などの情報収集をおこなっています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				福祉型児童発達支援の為対象児童はいらっしゃいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				福祉型児童発達支援の為対象児童はいらっしゃいません。

保 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			・日頃から保護者、保育園等との情報共有を図り共通した取組みを心掛けています。必要に応じて電話等で情報共有をおこなっています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			・小学校に進学される場合には、必ず情報提供をおこなっています。他保護者の方の要望に合わせて情報の提供をおこなっています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			・業務上可能な限り参加を行うようにしております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4		・通所されている児童はすべて保育園、幼稚園に所属されていますので、改めて交流の場は設けておりません。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5			・総合支援協議会には管理者が参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・親子通園のため状況を確認しあえる環境であり、共通理解と共通の取り組みを実施しております。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5			・希望の保護者に、地域療育センターの相談員よりペアレントプログラムを行いました。
保 護 者 へ の 説 明 責 任	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・契約時、おこなっています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			・おこなっています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・相談がある場合は、営業日時間内であれば相談対応をおこなえることを保護者の方へ伝えています。担当者並びに児童発達支援管理責任者からの具体的なアドバイスをおこない対応しています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	・保護者会は、組織されておりません。次年度より、茶話会の開催を計画し、保護者同士の交流が深まるよう支援していきたいと考えております。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・保護者からの申し入れに関しては、迅速に対応しています。事業所で抱えきれない問題等については保護者の了解を得て、対応な各機関等へ相談をおこない改めて保護者の方へ連絡をおこなうようにしております。

等	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・月に1回お便りとして発行し、LINEツールなども有効に活用しながらお知らせしております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			おこなっております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・個々に合わせたコミュニケーション手段に応じておこなっております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		・プライバシーに配慮し、地域に開かれた活動はおこなっておりません。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5			・事業所内の一角にボックスを設置し周知を図って参ります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・定期的に年2回の火災避難訓練等を計画し、実施しております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		1	・契約の際には必ず確認をおこないます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	・事業所から食事を提供することはほとんどありません。食べる機会がある時には事前に十分な確認をおこない実施して参ります。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・ヒヤリハットの事例集などをとおして情報の共有を図り、事故の未然防止に努めて参ります。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・法人全体による職員研修会や事業所ごとによる研修会を実施しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		1	・対象者なし ・今はこのような子どもはいない